

## 学習会&ネットワーク総会(オンライン)にご参加ください!!

コロナ感染拡大のため、茨城県内においても不要不急の外出自粛要請などが発出されております。当ネットワークとしてもコロナ感染拡大予防の観点から、本年の総会はオンラインで開催することを決定しました。次頁以降で、昨年度の総括及び活動方針案をご案内いたします。ご意見等ございましたら、3月10日までにネットワーク宛にお寄せください。ご意見がない場合は賛成とみなします。

また総会とあわせてオンライン学習会を開催いたします。3月18日は、東海第二原発運転差止裁判の判決予定です。2012年からたたかってきた東海第二原発裁判。その論点は11にもものぼり、他の裁判で類を見ない論点の多さとなっています。オンライン学習会では、東海第二裁判で基準地震動の問題を担当した只野靖弁護士より、講演をいただきます。判決前の振り返りとして、ぜひたくさんの方にご視聴いただきたいと思っております。会内外から幅広いご参加をお待ちしております。



3月13日(土) 13:30~15:35

▽13:30~ 開会

▽13:35~ 「東海第二原発と基準地震動」

講師；只野靖先生（東京共同法律事務所）

▽15:05~ 総会の書面議決の報告と今後の活動提起など

【参加方法】下記メール宛に、標題を【東海第二学習会参加申込】としてお申し込みください。お申込みの際、お名前と連絡先お電話番号を明記してください。お申込みの方には、3月10日までにZOOMのURLをお知らせします。

▶ hanayama@habataki-lo.jp ※申込締切 3月9日(金)

### 只野 靖 先生のプロフィール

1971年2月生 宮城県出身

早稲田大学法学部卒業

2001年10月弁護士登録

#### 【原発事件等】

浜岡原発運転差止訴訟 上関原発公有水面埋立

免許取消訴訟 大間原発運転差止訴訟 東海第

二原発運転差止訴訟 福島原発事故損害賠償訴

訟 東京電力株主代表訴訟 脱原発弁護団全国

連絡会事務局長

#### 【ダム事件】

ハッ場ダム建設反対住民訴訟

霞ヶ浦導水路建設工事差止訴訟

#### 【その他の環境事件】

PLC電波妨害事件(PLC機器型式指定取消訴訟)

【著作等】「まるで原発などないかのように」共著、現代書館(2008) ほか

### 【お詫び 及び 記事訂正のご案内】

前回ニュースに掲載しました「止まっていた核施設が続々と稼働へ JRR-3⇒HTTR⇒常陽⇒三菱原子燃料…」の記事中の表「試験研究炉及び核燃料加工施設の再稼働予定」の“高速実験炉常陽”の再稼働予定について、「22年度末」と記載していましたが、

茨城県作成の資料をもとにしたものでしたが、2020年12月19日及び2021年1月14日付毎日新聞にて「早くても24年度内に先送り」との報道がなされておりました。訂正の上、お詫び申し上げます。

当ネットワークとしては、破綻した核燃料サイクル政策の象徴的な存在であり、超老朽化して、何が起きるか分からない常陽の再稼働を絶対に許さないものとして、今後も警鐘を鳴らしていきます。

▶ 検証：高速炉「常陽」遠い再稼働 「早くても24年度内」に先送り 停止13年、膨らむ安全対策費 - 毎日新聞

<https://mainichi.jp/articles/20210114/ddm/012/040/102000c>

## 【活動のふりかえり      \*2020年2月～2021年1月の報告】

毎週金曜日	日本原電前抗議アクション
2020年1月18日	映画「いのちの岐路に立つ～核を抱きしめたニッポン国」上映会&総会
1月29日	さよなら原発いばらきネットワークニュース No24 発行
2月8日	水戸駅南口宣伝行動
2月27日	原発いらない茨城アクションとして、周辺6市村へ「安全対策工事をなし崩し的に開始させないこと。未完成の避難計画でできたことにさせない」の2点を求める要請行動を行った。
3月7日	3.7福島を忘れない3.7全国集会(主催原発をなくす全国連絡会) 新型コロナ感染拡大のため中止
3月11日	3.11行動は新型コロナの感染拡大のため中止
4月11日	水戸駅南口宣伝は新型コロナの感染拡大のため中止
5月3日	「憲法フェスティバル」新型コロナの感染拡大のため中止
6月13日	水戸駅南口宣伝は新型コロナの感染拡大のため中止
6月8日～ 6月議会	「東海第二原発の再稼働の是非を問う茨城県民投票条例案」茨城県議会で審議、直接請求のための署名8万6703筆
7月2日	東海第二原発運転差止訴訟結審
7月	茨城共同運動連絡会・対県交渉：新型コロナの影響で文書回答となる
8月5日	さよなら原発いばらきネットワークニュース No25 発行
8月8日	水戸駅南口で宣伝行動・新型コロナ感染拡大のため中止
10月10日	水戸駅南口で宣伝行動・新型コロナ感染拡大のため中止
10月20、22日	「原発いらない茨城アクション」主催、6市村要請行動で、首長、担当課に対し、東海第二原発の現状についてのレクチャーをおこなった。 ・地震、施設の耐震問題    ・原電の経理的基礎がないこと ・広域避難計画
11月～12月	原電、周辺市町村住民への工事進行状況説明
12月12日	水戸駅南口で宣伝行動・新型コロナ感染拡大のため中止
12月19日	東海村「自分ごと化会議」が開催された
2021年1月15日	さよなら原発いばらきネットワークニュース No26 発行

### 2021年度行動予定(2021年3月～当面の行動)

\*新型コロナの状況を見ながら随時行動を提起させていただきます。

毎週金曜日	日本原電前抗議アクション (緊急事態宣言のため、1月15日より中断)
偶数月・第2土曜日	水戸駅南口宣伝 4/10、6/12、8/14、10/9、12/11
2021年3月13日(土)	学習会「東海第二原発と基準地震動」只野靖弁護士&総会(オンライン)
2021年3月18日(土)	東海第二原発運転差止訴訟水戸地裁判決言い渡し

## 【さよなら原発いばらきネットワーク 2021年総会決議案】

### ▼東海第二原発の特別な危険性

東海第二原発は、福島第一原発と同じ沸騰水型の現役原発としては日本一古く、日本一トラブル頻度が高く、直下の地震回数が日本一多く、30 km圏内の人口が最も多く、首都東京に最も近い原発です。随所にひび割れ、腐食、減肉、部品の脱落などが報告されています。ケーブルは、全体の半分以上が、東電が火災事故を起こした OF ケーブルなど燃えやすいケーブルのまま残されます。40年を超えて沸騰水型原発を稼働した例はまだありません。

日本原子力発電（原電）は、「安全対策工事」と称して再稼働に必要な事前工事を来年12月までに完了し、東海第二の再稼働をめざすとしています。事前工事の完了までに試験運転をすることになっています。約12年振りに動かすその時が最も危険です。知事は試験運転の前に広域避難計画を策定する必要があるとしています。試験運転をさせないことが重要です。

東海第二は、東日本大震災で被災したあと10年間稼働しておらず、その間も電気は十分足りています。大きな危険をはらむ原発を稼働しなければならない理由はありません。

### ▼実効性ある避難計画は不可能

東海第二原発の30 km圏内には94万人が居住しています。道路機能が10%低下すれば避難にかかる時間は推計不可能です。

現在策定中の広域避難計画には、避難先施設の非居住スペースが除外されず収容人員が過大に算定されていたことにより、6900人分の避難先が不足しているなどと報道されました。この計画では居住スペースは1人当たり2㎡とされており、感染症対策は含まれていません。バスの手配、要配慮者の避難など、課題は山積しています。

「原子力災害対策指針」により、廃炉を決め、使用済み核燃料が十分冷えていれば広域避難計画は5 km圏内のみでよく、使用済み核燃料を乾式キャスクに貯蔵すれば避難計画の策定自体が不要になります。実効性ある避難計画は不可能であることを認め、直ちに再稼働を断念すべきです。

### ▼原発県民投票条例を否決

原発県民投票の条例制定を求める署名は、全体で8万6703筆が提出されました。法律で必要となる署名数の1.78倍です。大井川知事は「慎重に検討していく必要がある」との曖昧な態度で条例案を提案し、県議会は6月23日の県議会本会議で否決されました。賛成したのは共産2人、立民1人、無所属2人の5人、反対53人でした。

### 【当面の活動方針】

1. 新安全協定を活かし自治体にはたらきかける  
6市村（東海村、那珂市、日立市、ひたちなか市、常陸太田市、水戸市）が原電と交わした新しい安全協定は、6市村のうちひとつでも納得しなければ再稼働を止めることができる内容です。この協定を活かし、事前工事を中止させ、再稼働止めるために、原発いらない茨城アクションとも連携し、はたらきかけを続けます。

### 2. 避難計画の実効性を問う

いくら実効性のないものでも、14市町村で広域避難計画が「策定済み」とされ、それが地域防災協議会で承認され、国の防災会議で承認されれば、再稼働の要件のひとつが満たされることになってしまいます。引き続き各市町村の進捗状況をチェックし、感染症対策を含めて計画の不備を具体的に指摘し、各市町村で「策定済み」とさせないことが重要です。すでに「策定済み」としている5市については撤回を求めます。

### 3. 運転差止訴訟の判決をふまえて

東海第二原発運転差止訴訟の水戸地裁判決が3月18日に出されます。判決の如何にかかわらず控訴審が行われることは必至です。これまでの原告側の主張により、東海第二原発の再稼働が許されないことは明白になっています。この到達に学び、最終的な勝利までたたかい抜きましょう。

### 4. 学習・宣伝・自治体請願・集会など

新型コロナウイルスの感染拡大による制約がありますが、東海第二原発の危険性など学び、伝え、世論を作り、関係各所にはたらきかけるために、学習会、ニュースの発行、宣伝、集会など、工夫してとりくみます。自治体への請願・陳情行動は取り組みませんでした。今年の課題とします。

### 5. 原発を止める県知事を

知事は来年には再稼働の是非の判断が求められます。2021年8月または9月に行われる知事選で、東海第二原発を止める知事を誕生させましょう。

### 6. 他団体との連携

原発いらない茨城アクション、原電いばらき抗議アクション（金曜行動）、いばらき原発県民投票の会など、他団体と連携して運動をすすめます。

# 【さよなら原発いばらきネットワーク 2020年度会計報告及び2021年度予算案】

## 〔2020年度会計報告〕2020.1.1～2021.1.31

さよなら原発いばらきネットワーク 2020年度会計報告書  
(2020年1月1日～2021年1月31日)

### ▽収入の部

前記繰越金	53,317円
会費	121,000円
カンパ	129,840円
上映会会費カンパ	38,500円
合計	342,657円

### ★収入の部

前期繰越金	53,317円
会費	121,000円
カンパ	129,840円
上映会参加費・カンパ	38,500円
合計	342,657円

### ▽支出の部

会場費	14,520円	総会会場
宣伝広告費	0円	※支出なし
事務用品	12,703円	封筒代等
資料作成	14,000円	印刷料金
郵送料金	40,532円	ニュース発送
雑費	12,440円	共同運動分担金等
上映会関連	137,500円	上映・映写料
合計	231,695円	

### ★支出の部

会場費	14,520円	2020年総会(青少年会館)	14,520円
宣伝広告費	0円		
事務用品	12,703円	封筒代金、私用経印字サービス料金	
資料作成	14,000円	資料・ニュース印刷料金	
郵送料金	40,532円	ニュース発送(2回)ほか	
雑費	12,440円		
		共同運動分担金、憲法フェスティバル賛同金など	12,110円
		振込手数料	380円
上映会関連費用	137,500円	映写料(映画センターへ)	66,000円
		上映料(命の岐路にたつ)	71,500円
合計	231,695円		

(収入) 342,657円 - (支出) 231,695円 = 110,962円

差引残高 110,962円

上記、正に確認いたしました。

2021年2月4日

監査

川澄敬子 印

差引残高 110,962円

## 〔2021年度予算案〕2021.2.1～2022.1.31

### ▽収入の部

今期繰越金	110,962円
会費	120,000円
カンパ	120,000円
参加費	30,000円
合計	380,962円

### ▽支出の部

会場費	30,000円	学習会
講師謝礼	50,000円	
宣伝広告費	40,000円	
事務用品	30,000円	
郵送料	80,000円	
雑費	10,000円	
合計	240,000円	

▼2020年度はコロナ感染拡大のため、宣伝行動を行うことができず、宣伝広告費の支出はありませんでした。2021年度予算案は、コロナ感染の収束具合や、オンラインの活用などで活動できることを見越して2020年度実績に若干上乘せした形で支出を計上しています。

会計監査は、2021年2月4日、川澄敬子さんに帳簿と照らし、相違ないことを確認いただきました。

### 【役員選出案】

代表 丸山 幸司  
 事務局長 村田 深  
 事務局次長 川澄 敏雄  
 花山 知宏  
 中山 弘子  
 会計監査 川澄 敬子

発行；さよなら原発いばらきネットワーク

東茨城郡茨城町谷田部895

TEL029-219-1031/FAX029-219-1032

HP；https://t2hairo.jimdo.com/

TWITTER；t2hairo

FACEBOOK；

さよなら原発いばらき

